

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング（再処理施設(2-4)」

2. 日時：令和5年1月18日（水） 15時15分～17時00分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

（原子力規制部新基準適合性審査チーム）

古作企画調査官、大橋上席安全審査官、藤原主任安全審査官、上出安全審査官、高梨安全審査専門職、瀬戸川安全審査専門職

日本原燃株式会社

再処理事業部 事業部付部長（設工認・耐震） 他10名

東京電力ホールディングス株式会社

サイクル技術グループ グループマネージャー 他1名

関西電力株式会社

原子力事業本部 原子燃料部門 原燃計画グループリーダー 他1名

電源開発株式会社

原子力技術部 原子燃料室 上席課長

東北電力株式会社

原子力本部 原子力部 原子力技術 副調査役

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

なし

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000120.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000121.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000122.html
- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和4年12月26日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000123.html
- ・ 令和5年1月5日
「日本原燃（株）再処理施設、廃棄物管理施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	はい。
0:00:02	録音を開始しました。
0:00:04	はい。
0:00:09	はい。それではただいまから、日本原燃株式会社とのヒアリングを開始します。本日のヒアリングは、令和4年12月26日に申請がありました設工認申請につきまして、ヒアリングにて事実確認を行うものになります。
0:00:23	まず規制庁側の出席者を紹介いたします。
0:00:26	本庁会議室から、古作調査官へオオハシフジワラタカナシ、それからウェブからカミデセットガワとなります。
0:00:35	それでは、事業者側の方ですね、出席者の紹介議題の構成、説明範囲達成目標等、紹介をお願いいたします。
0:00:44	はい。日本原燃の瀬川です。
0:00:47	東京側の出席者ですが、サトウイシハラハセガワセガワ。
0:00:53	六ヶ所が紹介をお願いします。
0:00:56	はい、六ヶ所が可能でございます。
0:00:59	自分本連盟の参加者を紹介いたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:03	事務局より、小橋藤間。
0:01:08	重大事故 36 条関係及び 39 条関係で、ホリグチ、
0:01:20	で、すみません、聞きました苦情となります。
0:01:24	規制庁コサクですすいませんちょっと通信が悪くなっちゃったので、36 条の消火のところからもう一度お願いします。
0:01:33	はい。
0:01:34	柏原仲村でございます。36 条に 39 条で、ホリグチ、
0:01:42	45 条 29 形で、9 度を超えました。以上になります。
0:01:48	うん。
0:01:50	日本原燃の瀬川ですけれども、
0:01:54	36 条の赤石の参加ですね。
0:02:03	これ、六ヶ所仲間ですはい。36 号で赤石追加させてください。よろしく お願いします。
0:02:09	規制庁コサクですけど条文担当としてわあ、36 条 39 条で二名。
0:02:15	どうぞ、40、45 で二名。
0:02:20	はい、わかりました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:27	はい。では、ご説明に入らせていただきます本日はですね、さ S I M M E R 紹介後 36 条重大事故等対処設備等、
0:02:38	39 条の蒸発乾固、あと 40
0:02:42	5 条の水供給、
0:02:44	の設計、基本設計方針についてご説明をさせていただきたいと思いま す。
0:02:50	まず
0:02:51	条文の紹介の順番なんですけれども、
0:02:55	まず 36 条を、のご説明をさせていただいた後にですね、39 と 45 条。
0:03:03	と考えておりましたが、
0:03:07	規制庁コサクです。そもそも、基本設計方針の説明というよりも、は い。
0:03:14	00 資料を踏まえて、今回用意して整理しているのは、どういう体系にし ているか。
0:03:22	それをどう説明していこうとしているかという骨格をお聞きしたくて、 基本的にももちろん固めたいとかっていう言われるとまだ先。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:32	素行の段階にきてませんよっていう気がするんですけど、どうされます。
0:03:38	はい。日本原燃の瀬川です。
0:03:41	本来であればですね補足資料を、個別補足資料をですね、もう1点提出させていただきたいと考えておりました。今週末にちょっと予定提出予定しているんですが、
0:03:53	このS A設備の全体の関係性をまとめた、うん。資料を順、作成進めております。本来であればですねそこをまず、説明をさせていただいた後に、
0:04:08	そこでの関係性の認識合わせができた後にですね、基本設計方針の方に流れていくといったところをちょっと目論んでおったんですが、申し訳ございませんちょっと資料、資料の説明。
0:04:19	ちょっと前後してしまいます。次参ります。はい。
0:04:23	皆さんちょっと今、今時点にですね
0:04:27	T e p h r aがない。
0:04:30	あれ、規制庁コサクですけど、やって札はないことは、はいないんじゃないと思うんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:42	私の準備悪くて申し訳ないんですが、
0:04:49	36条の基本設計方針からと言われたところでいうと36条の00資料で ってことですよ。
0:04:57	はい。36条の00資料とですね、追加で提出させていただいたMOXと の比較表、別添という形で、
0:05:08	今日、
0:05:09	昨日ですかね、提出させていただいたので、
0:05:12	MOXとの差分というような形でご説明できればと思っておりました36 条についてはですね、
0:05:37	まず、ちゃんと確認されてねかもしれない。
0:05:47	うん。
0:05:48	何日と何日を広く、
0:05:53	17日の分、コスト比較表が17日。
0:06:08	じゅ、十時00-別紙101比較表ってやつ。
0:06:21	衛藤。
0:06:26	5日です。
0:06:36	うん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:41	うん。
0:07:01	頭が規制庁コサクです。
0:07:04	先ほど
0:07:07	まだ提出できていないという資料が全体像
0:07:12	を整理したものだと、ということでその全体像っていうのは、各条文との 関係とかっていうこと等ですよ。はい。
0:07:21	今夏そのうち、
0:07:25	第 36 条、39 条、45 条とはい。
0:07:29	いう
0:07:32	主要な例というところで、
0:07:35	1 回聞きましょうかと。はい。いうのは、各条文それぞれというよりは、
0:07:41	大枠どういう内容をどう説明していくか。
0:07:46	どういうのが論点としてあるかと。はい。
0:07:49	いうことを最初におさらいをしとくというかですね、認識を共有してお くということが大事だろうなということで、全条文というよりは、
0:07:59	まず、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:01	例示で押さえておくと。でそうすると、
0:08:05	事故条文ではこういうことが大事ですよねと。はい。
0:08:10	いうことがあってそれを受けて何か設備条文ではこういうことが大事です。
0:08:15	はい。
0:08:16	設備条文はいくつか、主、
0:08:21	傾向が違うものが、
0:08:23	あるとは思いますが。はい。それは今日の話を踏まえて、各条を展開したところで、はい。これらの条文はこうだけどこっちの条文はこうで、今日話したことに加えてこういうものがありますねと。
0:08:37	というのが次回話ができればいい。はい。
0:08:40	いうところで、その時にその全体のポンチ絵があれば、はい。
0:08:45	何ですかね、今日は例示だったところが、本当の全体像と、はい。
0:08:50	いうことに
0:08:53	整理ができて、はい

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:55	おそらく来週の会合ではS Aに対し、ついても、2月の会合で何らか説明をしたいと。はい。言われるのでしょうから、その説明がどこまで必要な、できるのか。
0:09:08	或いはしてもらわないとこちらが議論できないのかということの認識が次回のところで話ができるんじゃないかな。はい。
0:09:19	いうふうに思うんですね。
0:09:21	はい。す。なので
0:09:24	全体見てそのポイントを押さえた次回で、左がよくて、はい。
0:09:28	そのためにも、今回その入口としての認識を合わせていう。はい。
0:09:35	いうところです。そうするとその条文としては例示ですよというところで、そこで何を押さえたいかっていうと、
0:09:43	36条であれば全体の設備に共通するところで、はい。
0:09:51	健全性なのか強度なのかどうかというところで、第1回申請のところでも、背書類の構成どうしますよ。
0:10:01	はい。基本設計方針ではどこまで書いて、添付書類で何を書いて。はい。どこではどれぐらいの説明が必要なのかと。はい。
0:10:10	いう話をしてましたから。はい。それが、申請の蓋を開けてですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:16	どこまで具現化できたのか。
0:10:18	まだ足りないと思うところはないか。
0:10:22	おそらく、短い時間で作業をしていて、とりあえずやってみたものの、 ご納得いただけるかどうかわからないという思いはありませんか。
0:10:35	はい。
0:10:40	そうですね。
0:10:48	ちょっと、
0:10:49	日本原電の瀬川です。はい。
0:10:53	足りないところはあるとは思っております。
0:11:00	やりましょう。
0:11:01	その申請書として記載する。
0:11:06	内容としてですね小補足資料に落としてるところがまだあって、
0:11:12	それをですね、本当はこれって、
0:11:15	申請書側にちゃんと載せなきゃいけないんじゃないのと思ってる部分 は、結構様々あります。様々あります。
0:11:23	ただ、今の申請はそこの部分はちょっと目をつぶってしまったところが 正直ございますので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:30	そういう部分ですね。
0:11:31	引き続き精査というか、あの子、この場で、個別補足説明資料として提示をさせていただいて、ここの部分ってのは、本体側に引き上げたいと思ってますというようなところも含めてですね、順次説明していきたいと思ってます。はい。はい。
0:11:45	コサクです。そうだと、はい。思います。はい。
0:11:50	それぞれ運営に足りないなと思うようなところが、こちらで話してもあってですね。
0:11:55	ただ、時間もある強い条文との各条文いろいろあってその作業の統一を考えると、
0:12:04	なかなか調整しきれないんだろなあというふうに思いますので、今後のヒアリングの中でですね、今、瀬川さん言われたように、話をしながら、はい。
0:12:17	拡充をしていくというところの、今後の方針をまた聞かせていただければですね。はい。それでこちらとしても、理解ができるものなのか。
0:12:28	どうなのかと、いうことをお話できるんじゃないかな。はい。
0:12:32	思います。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:34	それをするためにも書類として今最低限この骨格としてはここでここまで書いてこっちはこうしてます。はい。足りない部分はもう削除になります。
0:12:45	いうところをざっと説明してもらおうといいんだろうなと思ってまして。そう。そういったところの骨格でいうと 10 時 00 別紙 4、
0:12:58	だったり、でも、主要なことは、現状でお話しいただけるんだと。
0:13:05	言っていてですね、それを踏まえて 39 条のほうの 00 でまた説明いただいたりと、
0:13:12	いうことは可能かなと思ってたんですけどいかがです。
0:13:25	日本原燃の瀬川です。
0:13:29	申し訳
0:13:31	不手際で、
0:13:34	ヒアリングに臨むのに、そういう前提に立ててないっていう、36 条のですね。
0:13:42	0 資料ですね、意識、
0:13:45	忘れてしまいました。
0:13:47	いや、六ヶ所 2、36 条、担当者も、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:52	いるから、
0:13:53	その人が説明。
0:13:55	画面出しながら説明して、
0:13:57	そこで説明不足してると思うことを瀬川さんが補足すれば、何も問題ないと思いますけど、
0:14:05	36条の、
0:14:07	口、
0:14:08	場所の、
0:14:09	3ヶ所はそういう説明能力はないですか。そうですね。日本原燃の瀬川ですけれども。
0:14:15	この36条のちょっと細かなところの中身の説明はですね、ごめんなさい。
0:14:21	細かな説明は求めていきなくて、大枠大枠、ここでこういうところまで書いてます。はい。考えとしてはこうですぐらい。
0:14:32	ことを言ってくればいいと。だから、00で言えば前もお話してますけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:36	通しの 170 ページですかね。はい。P D F の 100 のはずだから、臨時だと、これ 1 だと 171 になってますけど、
0:14:47	あれか、私のスクロールの四方河津。
0:14:50	171 ページで全体ポンチ絵が一
0:14:53	はい。書いてあるので、そ、それを、
0:14:57	踏まえてざっと五つで、
0:15:00	ここでどの程度っていうときに、当該
0:15:04	記載がしてある別紙 4 の、
0:15:06	何ページ開いてくださいみたいなところで、具体的な、ここでこんなふうに書いてます。
0:15:11	はい。言っていただければいいんですけど。
0:15:15	それは書いた人だったら当然説明ができることだと。
0:15:20	はい。ちょっと。日本原燃の瀬川です。すいませんな内情をちょっとお話をさせていただくとですね、今日 36 条のそういう全体の枠といった部分をですね、名護
0:15:32	等に
0:15:35	ここに来てやってもらうつもりだったんですが、うん。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:39	コロナにかかってしまって、
0:15:44	そういう意味でちょっと手抜けになってしまってるんですね。今六ヶ所側にいる人間は、36条のパーツは、つく。
0:15:54	ているんですけど、全体を俯瞰してこうやってる作者じゃ、作成者じゃないといったところもあって、
0:16:01	まさに今、ここを枠を、全体像を説明しようと思ったときにちょっと説明ができない。
0:16:08	人間になってます。
0:16:10	はい。
0:16:10	为什么呢。
0:16:14	わかんないですよ。ですけど、この枠組みはもう目測の整理をしていて、何か違うところがありますかっていうポイントだけでもいいわけです。はい。
0:16:24	全体の考え方は、Dという人はBの中でやりながら、最後の評価のところで、SMジョイントしますよとか、そのための体系としてセガワ多分次のページに入ってますけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:36	定性として2つなげるための設計条件みたいなものは、この商品は受けていただきますよみたいなんで、それがその体系通りに書いてあることを説明すればいいんだよね、役割分担が決まっているか
0:16:48	多分書いていながら、そうなりきってない人がいるんだったら、今のうちにちゃんと言っとけばいいわけね。はい。ここがそうなりきってなくてこの条件の設定が入ってないとか、はい。飛ばしていながらも飛ばし方が中途半端だったりとか、或いはもう、
0:17:02	自分たちで帰ってわかってるんで、それを説明していくしかないんじゃないの。はい。
0:17:07	六ヶ所側より、
0:17:09	今野イシハラさんの、
0:17:12	解説に沿った説明をできる方っていますか。
0:17:19	表現のハセガワです。えっとですね。すいません。申し訳ないです本当にもう、申し訳ないですけど、
0:17:28	十分準備不足が露呈してしまって、
0:17:34	全体の関係性で行った時に、その36条の健全性説明書で、大きな報酬代でそこから設計基準の各条文ですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:44	八条だとか、溢水だとか、そういったところに、飛ばすための設計方針 この添付書類として、健全性説明書につける、そういった整理はMOX と合わせて、
0:17:56	やっております。
0:17:58	で、そこに多い中で、設計方針、
0:18:04	そこまでしかない。
0:18:06	そこに対して足りないと思っている。
0:18:10	数ですね。
0:18:15	以前、
0:18:17	面談ヒアリングから忘れちゃったけど、事故条文、どういったことを、説 明書の方で記載しようとしていて、はい。その設備の、
0:18:28	設計なりの共通的な方針のところ、健全性の方に、廃棄ますよってい ったところの仕分けとかも、今ちょっとしゃべれない感じですか。今だ と39条の方がいて、パーツでは五つ36条なり、
0:18:43	この話をしてきたけど、見るのでは、何となく、
0:18:46	やっぱり、でも、少なくともはい、それが見えて、今そういう、それ を、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:51	どんな感じになってるんですか。はい。
0:19:16	宮所長ちなみに、古作ですけど、ちなみに、
0:19:20	蒸発乾固等、
0:19:23	例の補足の4、別紙4を開けば、はい。
0:19:28	そのポンチ絵がなく、
0:19:29	はい。
0:19:31	左別紙4-1は、冷却機能のスパイスによる、
0:19:38	大体半期と、
0:19:41	ぐらいでというだけになってて、
0:19:45	なんでこれでクローズするんですか、えっとですねこれでクローズできるとは思っていなくてですね、やはりこの別紙4-1の上に、蒸発乾固の視点で見たときの、
0:19:57	関係。
0:19:59	添付書類というか、
0:20:00	というのを体系的に整理した、は準備したいと思っていたんですけども、この00資料提出時点で、それができていなかったのが正直、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:09	そこに対して、それをつけてませんので、先ほど冒頭申し上げた今週末提出予定している、その全体の相関というのを、椅子一式まとめたS Aの条文一式まとめた。
0:20:22	相関補足資料というのをですね、提出させていただこうと考えコサクです。書類が現状出してる補足説明資料が不十分だったというのは
0:20:33	当初から言ってるところだと、その申請時点で準備してんでしょって話 はありますけど、それは置いといたとしても、
0:20:43	今書類を作ってるところですね。はい、増田提出っていうものがあるわけですね。はい。とすれば、39条の説明をするときに、はい。関係者は何が行って、
0:20:56	どういう関係であってそれはどこで説明しようと思ってますっていうのは、口頭で言えますよね。はい。
0:21:03	そしたらこの二つじゃなくて他に何があってそれはどうしますっていうのを言ってみてもらえませんか。はい。日本原燃の瀬川です。39条の00資料の別紙4を、
0:21:14	ご覧になっていただければと思います。
0:21:17	こちらの資料ではですね、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:22	蒸発乾固の基本設計方針を受けた形での詳細方針という述べる位置付けでこのA4の1という添付書類を準備してございます。
0:21:33	この中でですね、
0:21:37	飛び飛びになってしまうんですが、増発関係でもってでしょ。
0:21:49	こちらの書類の中ではですね、
0:21:53	通しページ118ページ以降になりますけれども、
0:21:59	蒸発乾固に対処するための設備というのは、大体、安全冷却水系というものと、大体換気設備というもので構成されるというのは、その前のページで述べておるんですが、
0:22:09	それに対してだいたい安全冷却水系というのはどういう設計方針になっているのかというのを118ページ以降で述べております。
0:22:16	ここでページをちょっとめくっていただきますと120ページですね。
0:22:22	はい。
0:22:24	ここで、大体、安全冷却水系の系統構成はそんなこんな構成でやっていくんだというのを述べた上で、その36条に対する適合性、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:34	こういったものについては 120 ページもちょっと中断したことになりましたが、健全性説明書側に、具体的な設計方針というのを展開してますというような形で紐付けをしております。
0:22:46	また、実際に大体安全冷却水系を使っていくときにはですね、この設備だけではなくて関連する設備もございます、計装設備だとか水供給、
0:22:57	放管設備、そういったものが、最初としては、すべて関連して参りますので、関連してくる設備がどういうものなんだというのを、120 ページのですね (1) 以降に、
0:23:07	記載しておりますが、例えば 121 ページで、水供給設備使えますよ。
0:23:12	その下の 2313 で、大きく同様の設備使えますよと。
0:23:16	具体的にどんな設備を使うんだといったところを述べた上で、
0:23:20	これらの設計、具体的な設計の中身というものは、各々ここに記載されてるようなですね、
0:23:28	各々の添付書類、そちら側にひもつけると、
0:23:32	というような、
0:23:33	役割もこの添付書類で担わしております。
0:23:37	はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:46	すいませんね。あん遠地見て、
0:23:50	見た方がいいとは思いますが。
0:23:53	今のところだと健全性説明書は飛ばしてるけど、設定根拠説明書には飛んでいなかったり、
0:24:01	はい。設計として何を説明しなきゃいけないのかっていうのバスケットクローズの形になってないんだけど、あれは何ですか。
0:24:10	ですね設定根拠説明書側への飛ばしはですね、ちょっと他、この健全性説明書に飛ばして健全性説明書側からですね、
0:24:21	その容量個数の部分については、設定根拠になりますよ。はい。
0:24:26	補足ですいません。なんで健全性で個数の説明が必要なんですか。
0:24:37	そこ確かに違和感を持ちながら、
0:24:41	違和感を持ちながら、
0:24:43	今、そう整理、
0:24:45	いや、規制庁戸田です。おかしいです。はい。
0:24:49	で、なので、ハブはここなんです。はい。ここで必要なところなんで、ハブはここであって、各説明書で説明すべきことがそれぞれ、はい
0:25:00	ここでこういう古藤だから、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:03	それが説明すべき、こっちの書類に書いてますと、はい。いうふうにそれぞれ飛ばし、はい。
0:25:09	またそのとんだところからまた受けなきゃいけないものがあれば、
0:25:13	受ける人が、こっちで説明したものを踏まえてこうやりますよと。
0:25:18	いうっていうふうになきゃいけないてはい。
0:25:22	それが、体系的にわかりやすいようにこれ文章4本、ちゃんと書いてるか44で行けばわかる分かるんだけど、
0:25:29	ちゃんと読まない等、
0:25:32	たどり着けないってなると、
0:25:35	お互いにコミュニケーションしづらいのはい。それが、
0:25:39	なんつうかね腑に落ちた形になり、どこに書いてますっていうとそうだねって思って書類をお互い見ていけると、いうためにそのポンチ絵を書いてねという話をしていますね。
0:25:50	そうすると、単純に線が一本で引いてあればいいということじゃなくて、今言ったようなところで、はい。確かにそこだねと思うようなことで。柿木。
0:26:00	今みたいに分岐するんであれば分岐してればよくて。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:04	この視点についてはこっちですっていうのがわかればいいんです。はい。
0:26:10	現状
0:26:12	今のやつだと設備どんと書いて、関係するものはここってなってんですけど、そもそもこの書類の構成としてそれでいいですかっていうのもあるわけですよ。はい。
0:26:25	この中で個数要領っていう所を設けたって、別にそうしろって言うてるわけじゃない。
0:26:32	と分けておいて、それは設定根拠です。
0:26:37	で行っちゃう。
0:26:39	うんそれぞれ書くんじゃないかっていうやり方だったらしい。はい。
0:26:42	結局この書類をどういうふうに書きたいかと。
0:26:46	それをどう説明したい、しやすいかみたいなのところもあって、はい。
0:26:51	ここでやってもいいんですけど、
0:26:56	ただここで今みたいに、
0:26:58	2 設備単位で個々にやっちゃうと、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:01	結局その系統がどういう機能喪失の要因に対して対応するものなのかと。
0:27:09	というのがわからなくて、はい。それはわからないと。なんでその個数でいいのかその配置でいいのかわからないわけですよ。はい。
0:27:18	ていうのをちゃんと繋がりを持って見えるような記載ぶりにして欲しいんですね。
0:27:23	ていう工夫は何かしてます。
0:27:27	はい。
0:27:28	まさに日本原燃の瀬川さん、コサクさんがご指摘された通りですねまず系統がどういうものなんだといったところを、
0:27:37	説明しなかったのが、この4-1の資料、添付書類の目的なんですね、系統構成の説明。
0:27:45	そこが主であると。
0:27:47	ついでに、関連する設備を整理した上で、みんなにパス出しをする、そういう位置付けの書類に仕立て上げた方というのが、
0:27:57	は確かにそのにおいてある、あります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:00	はい。拘束率だと、第1回申請時にその話をしていたので、そうなんですけど、形式的にその入口は書いてあるものの、
0:28:11	最終的には今の系統構成の設計方針みたいなのが、配置の設計に繋がったり、はい。個数容量の設計に繋がったり、はい。
0:28:22	いうことになるんですけど、
0:28:25	バトンを渡す人にちゃんとバトンを見せてますか。
0:28:31	言うと、
0:28:32	見えないんですよ。
0:28:35	一応その大枠の方針の中に、
0:28:38	ではいますけど、はい。どれがバトンですかっていうのは示されていないように思うんです。
0:28:43	うん。
0:28:48	ていうのを、
0:28:52	次回なり、ここ野瀬への説明するヒアリングの時には、意識をしてきていただきたくて、
0:29:00	最初のその例示のところで、バトンはこういうものをバトンにしたいってバトンはこういう形で明示した五つと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:10	というようなことを話をしていただくと。
0:29:15	はい。
0:29:16	この設備の設計として何を。
0:29:19	遵守したいのか。
0:29:22	それによってどういう状況でも機能維持をすると。
0:29:26	ということなのか。はい。いうことが明確になり、
0:29:30	ここで明確にすることで我々の審査がしやすくなるっていうのととも いですね、皆さんは設備を維持管理をするときの要求事項というのがは きりする。
0:29:39	はい。
0:29:40	いうところで何か不具合があったときにも、その重要度がわかりやす くなるし、
0:29:46	対策も講じやすいと。
0:29:49	ということになるんじゃないのかな。
0:29:51	思っていて、
0:29:53	今のだと思っ結局毎回呼び込みをし直さなきゃいけないんですよ。
0:29:59	そんな上流と相なんて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:01	受ける人しんどいじゃない。
0:30:09	この書類だけでいっても、
0:30:11	個数容量の、
0:30:13	がなぜそうなっているのかっていうのを見たかったらまず設定根拠見に行くのと、これは自然に行きますよね。はい。だけどそこ見に行ったら、 ばくっと健全性説明書呼び込みだけ。
0:30:26	健全性説明書を見に行っても、なんでさっきの個数のところの説明にな ってるんだろう。どこ見ればそれはわかるんだろう。
0:30:36	なってしまっは、
0:30:38	意味がないんですよ。ただ呼び込め書いてますっていいわけなんだけ ど、はい、形式整えてます。
0:30:44	読み解いてください。
0:30:45	ていうのでは、
0:30:48	お互い、
0:30:49	意味ないですよ。
0:30:54	ていうところはちょっと、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:56	最低限書いてあるので云々とは思いましたが、そのあたりの考えって いうのを、
0:31:02	もう少ししていただきたいというのが、
0:31:04	一番です。はい。一番下の説明の中でわかりやすいイメージだと思った ので、はい。一通りお話ししましたが、
0:31:17	藤谷さん。
0:31:19	今はこっから系統構成だったり配置の話として、
0:31:25	すみません、配置はどここの説明書
0:31:28	は医長健全性設備健全健全性説明書側に配置だとか、そこそこ
0:31:38	個別条文から健全性説明書に、はい、飛ばして、そこで一括、はい。
0:31:50	はい。なのでどちらかという、
0:31:53	S A の説明の順番は 36 条からというよりは、
0:31:59	39 条なり事故条文加配の方が、内容としては入ってきやすい。はい。と いうことですね。
0:32:08	事故条文にぶら下げる形で、36 条の健全性説明書だとかを合わせて、
0:32:24	はい、古作です。そうすると、36、39 条を主体としつつ、この部分は具 体は健全性説明書で説明してます具体的なこの場所です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:36	バトンはこのように、39 とかで書いてあって、はい。36 条では、そのバトンをこのように受け取られて、はい。それによって説明が完結します。
0:32:47	はい。
0:32:48	或いは完結しないで、強度計算に飛ばします。はい。飛ばすときには、バトンはこのようにしてあります。
0:32:56	ということじゃないかなど。
0:32:58	思います。で、その点で言うと、共同計算書にバトンを渡すのは、設計条件としての圧力温度、
0:33:08	荷重はっていうことですよね。はい。
0:33:13	今の
0:33:15	39 条側のところに、圧力温度とかがいっぱい書いてあるんですよ。
0:33:19	あれ健全性説明書に飛ばすんじゃないかな。
0:33:23	はい。
0:33:24	ええ。
0:33:27	ここもちょっと、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:28	非常にやはりあれですね年末に日本原燃の瀬川です。年末にちょっと滞ってしまっ、面談を
0:33:39	もっと重ねたかったところだったんですが、
0:33:42	今の、
0:33:43	整備を、まず、善し悪しは別として整理をご説明させていただきますと、
0:33:49	まずですね
0:33:51	自己間、
0:33:54	事故によって顕在化する、例えば内部流体の温度とか圧力、内部流体のですね。
0:34:01	こういったものは、今一旦この 39 条の別紙 4-1 で、
0:34:07	説明してます。これは
0:34:10	衛藤。
0:34:11	事故状態。
0:34:14	何て言ったらいいんでしょうね。
0:34:15	ええ。
0:34:16	設計方針として、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:19	冷却機能を喪失した場合に、こういう対処をして、沸騰を未然に防止します、沸騰が起こった場合には、こういう対処をして拡大させることとしますなんていうことを設計方針冒頭の設計方針でうたってます。
0:34:33	ここの部分にキーワードとして、冷却機能が喪失した状態、沸騰した状態というまさに事故の状態が述べられますので、その事故の状態って何なのよと。
0:34:45	いうのを、まず一旦、
0:34:47	ここのハブになる、添付書類で受けて、
0:34:51	その事故の状態ってのは具体的に 130 度だよとか、
0:34:55	0.5MPaだよというのをまず一旦ここで受ける、その上で、
0:35:00	それをトリガーにして、この健全性説明書の方に行ったときには、その内部流体の温度圧力によって、
0:35:09	その建屋全体の環境が、
0:35:11	どう変わってくんだ。
0:35:13	部屋の温度がもともと 45 度だったものが、
0:35:17	80 度まで上がりますとか、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:19	放射線の環境がこんなふうになっちゃいますとか、そういうのを健全性 説明書側で預かる、そういうすみ分けをしてこの書類構成してました。
0:35:30	はい。
0:35:36	あくまでここは事故の状態の特定まで、
0:35:39	ですね、はい。
0:35:42	ふうん。
0:35:44	規制庁コサクですそれで言う等、今 116 ページで 1 ポツ 3 で書いてある のは、はい。環境条件等って書きちゃってるけど、はい。
0:35:59	ちょっと違う。そうですね。
0:36:02	131 で書いてある、この本と、
0:36:05	ですよ。はい。
0:36:07	環境環境じゃないんですね。うん。
0:36:13	ていうのはコサクですけど、そういうそのインプットをまず明確にする んだと。はい。そのインプットは何なんでかっていうと有効性評価から 来ると。はい。
0:36:23	いうところがあるので、そこら辺の許可から受けるところはまず各実 行。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:30	の形態から、はい。エース格説明書はテイキヤクだったり、臨界だったり、それぞれははい。今分けるってことになってるから、それぞれでちゃんと、
0:36:41	意識受けます。はい。受けた上で、バトンとしてそれぞれ必要なところに配りますと。はい。
0:36:48	配ったところで分析評価をし、
0:36:52	設計、
0:36:54	機器の設計につなげました。
0:36:57	いう趣旨なことはわかりました。はい。
0:37:01	そう分かるように変えていきましょと。はい。いうことですかね。はい。
0:37:07	はい。補足ですわかりました。そうすると、
0:37:11	同時発生とか、りん、連鎖。
0:37:15	電サ影響っていうのかな。はい。
0:37:19	だったり、
0:37:23	或いはそれ以外の自己評価の条件だったりと、
0:37:27	いうのも基本こちらへんで受け取る。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:30	そうですね。そうですね。はい。
0:37:35	その範囲というのも許可でも約束してますし、また基本設計方針の方にも、きちんと同時発生するものにも考慮して健全性を確保するっていうような方針を述べておりますので具体的なその同時発生の対象性、辞書、
0:37:49	を明記して、基本設計方針の方で書いておりますので、
0:37:53	例えば 117 ページ、東芝通しページ 117 ページですけれども、圧力ですと、同時発生の可能性のある水素、
0:38:02	この圧力をきちんと考慮しますよと、0.5MP aを考慮しますと、
0:38:07	だけど、0.5 の根拠ってのは、水素側に記載されてますよというようなところも 117 ページの 13 のところで、
0:38:16	うん。
0:38:16	水素で表されたコサクです水素で表されてますよっていうのは、117 ページで言うと、
0:38:25	3、そんな 10 行目ぐらいのんでもいいし、
0:38:32	下から 11 行目で 3-2 って書いてあるところのくだりで表現して、はい。いるってことはいい、そうですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:48	それで言うと、
0:38:51	3-2 っていうのだと説明書全体になってそのどこを見ればいいのかっていうのは、
0:38:59	やっぱりちょっと探さなきゃいけないかなっていう気が。
0:39:02	はい。
0:39:03	はい。するんですけど。はい。
0:39:05	わかりやすいですかね。
0:39:09	伴さんの2の、
0:39:12	この1ポツ3ポツに、
0:39:15	みたいなのが書いてあるってことなんですけれども、はい。
0:39:20	条文、
0:39:22	すぐ事故条文みんなおなじ立て付けに、
0:39:26	一応なってます。
0:39:29	その読み先までですね。はい。ちょっと広すぎますよね。読み込み先。
0:39:34	不親切。はい。そうですね。ちょっと私自身それぞれ照らし合わせて見てないので、ちょっとあれなんですけど。
0:39:42	これ妥当説明書の中で水素の方に、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:48	蒸発乾固の発生の云々とかって、
0:39:53	分けて書いてあるっっちゃうことですが、水素側に行きますと、先ほどの この内部流体、
0:39:59	の温度条件、116 ページ。
0:40:02	書いてある。
0:40:03	流体温度条件。
0:40:04	これは蒸発乾固、厳しいですので、蒸発乾固の温度条件を読み込む。
0:40:12	形にしてます水素側の説明書では、
0:40:16	開いて、
0:40:38	ここの、
0:40:44	はい、はい、そうです。
0:40:46	規制庁コサクですけど、これ、ただ、結論だけ書いていたのでは説明に なってなくて、なんで 130 度とかしているのかわからない。
0:40:57	はい。そんなの添付書類になってない。この本文事項ぐらいの。
0:41:01	はい。
0:41:03	これは、
0:41:04	私も田内とですね、ここどうするっていうのをですね、議論して、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:10	今ご指摘受けましたので、きちんとなったという解説をきちんと加えた い。
0:41:16	はい。補足です。
0:41:19	そういうところも先ほどその書き足りてないねっていうこと。はい。
0:41:25	本文とカー。
0:41:28	或いは主要表とかだったらこうなんですけど、それを補足するための添 付なので、
0:41:34	理由がわかるようにしていただきたい。はい。あちこちに同じ理由を書 いてもらっても、同じ審査をしなきゃいけなくなっちゃうので。はい。 必要。
0:41:45	一番大事なところに書いていただいて、はい。そっちで説明してありま すとそれぞれ言っていたら、納得が出る。はい。
0:41:54	いうところですね。特にこの 130 \$ 120 だったり、はい。圧力だっ たり、有効性評価で出てるような話であれば、はい。
0:42:05	許可の、
0:42:07	評価の中で出てきているこの分を、
0:42:12	排風に、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:13	としてというようなことで、付記いただくだけでも十分説明書として成り立っていますし、
0:42:19	その上で、許可のどれ出しでしたっけみたいなのを補足でつけなければいい。はい。
0:42:25	ていうのが
0:42:26	体系的な。はい。段階に応じた説明と、
0:42:30	はい。いうこととと思ってください。
0:42:34	はい。
0:42:37	今野。
0:42:38	116 ページ、日本原燃のセガワですね 116 ページのところですね、130 度っていうのは、水素側というよりは蒸発乾固側できちんとその設定の根拠を述べる。
0:42:50	べきものと、
0:42:52	116 ページの 13、一井の最初のパラグラフですね。
0:42:56	今許可というキーワードはないんですけども、沸点上昇というのを考慮して、
0:43:04	130 度とするとちょっと、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:06	さらっとしか書いてませんが、こういったところを少し
0:43:12	書きましする。
0:43:15	そんな対応したいと思う。
0:43:21	蒸発乾固の場合は、温度が13個厳しいのでいうので、あまり清掃の話に触れてないですね同時てる。
0:43:30	そういうのも要らないですか。
0:43:32	それをですね上でもしゃべるとこっちなんだっていうのが、考えになるのかなと思う。おっしゃる通りですねそれぞれのフェーズ5にも表れていて、後のところは、うん。
0:43:44	統括観光が厳しい部分については書いてるとか、そういうここしか温度についてはこっちだけ同時についていう話をしてて、でもこっちはこっちが厳しいからいいんだみたいな感じに見えて、あと同時についていうのを考えたんだっていうような、整えて欲しいなど。
0:44:00	おっしゃる通りです。全然そういった配慮がただ足りてないので、
0:44:05	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:06	きちんと同時発生する事象すべてを羅列というわけではないですけども、そこの条件と比較して、厳しいところのものを拾ってるんだと、圧力、厳しいほうの圧力を拾ってるんだという、
0:44:19	きちんと分かるように、記載拡充いたします。
0:44:26	コサクです。
0:44:28	同時発生のない貯槽も幾つか、はい。あって、はい。
0:44:33	それはどうなってるんですか。
0:44:36	同時発生のない貯槽はですね、
0:44:43	圧力。
0:44:45	で、
0:44:45	見ますと、
0:44:47	118 ページをご覧ください。
0:44:50	日本 100〇の資料は、
0:44:53	差を設けてございます。
0:44:57	コサクです。わかりました。で、同時発生ありなし、それぞれどれがっ ていうのはどこで書いてるけど、
0:45:07	はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:09	日本原燃の瀬川です。
0:45:14	資料で読み取り読み、
0:45:17	これえーとですね、書いてないわけではないんですねっていうと、だからそういう意味でちょっと情報がやはりちょっと、ちゃんところに交通整理をしなければいけないんですけれども、
0:45:28	健全性説明書の
0:45:32	何だっけな、2、2.8 だから、
0:45:36	個別施設の
0:45:38	は、
0:45:40	はい。
0:45:41	そののところにですね、
0:45:44	事故の発生貯層に対する、
0:45:47	設計方針を述べてるところがございます。
0:45:51	その中で、例えば溶解設備であれば、溶解設備の
0:45:57	蒸発乾固と水素爆発の同時発生を想定する中間ポットは、
0:46:03	こういう圧力に対して耐えられる設計にする。
0:46:07	水素だけが単独で発生する、何々貯層は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:11	こういう圧力に対して耐える設計にするというような、そちらの方で、 一応貯層視点で書き分けをして、同時はセット、そうじゃないものと、 というのを
0:46:22	ステータスは消して、記載はしておりました。
0:46:26	はい。はい。補足です。それはほとんど受けてないのに、自分で言っ ちゃってると。
0:46:31	はい。はい。は、発生ありなしは、有効性評価でやっているはずで、
0:46:37	先ほど言ったように、まずはここで出しておかないと。はい。
0:46:41	いけないと。はい。いうところだと思います。はい。
0:46:48	そうすると、健全性でどこまで細かく書く必要があるかっていうのは、 ちょっと考えてもいいのかなとは思いますが。
0:46:58	そこでクローズするのでちゃんと返ってきますってのは一つちゃんとバ トンを受けたんで受けてるように、
0:47:04	ずっとば持ち続けますと、はい。
0:47:06	いう意味では書いてあって、
0:47:12	あそこ持った方がいいのか。
0:47:14	今の圧力温度とかって意味では強度に、また、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:17	あとは足さなきゃいけないから、持ち続けた方がいいんですね。
0:47:23	はい。わかりました。そういう意味ではそこでクローズする場合は何とでもだけど、
0:47:28	渡す場合はしっかりと、
0:47:30	いうことで、そこは認識を
0:47:33	して全体と、
0:47:35	切れてるかどうかをチェックして、はい。
0:47:38	いうところです。
0:47:49	今の関係での話で、藤原さんから、
0:47:57	きちんと始め、
0:48:00	基本設計方針を全然資料とかで確認していると。
0:48:05	その有効性評価、許可でやった範疇で、許可というのは地方との比較みたいなものが全く入っていないと。はい。そもそもの申請書を見に行く。
0:48:16	どう、それを説明するところに、はい。枠としては設けてるとか、それを論じるつもりであったふうなのはわかるんですけども、実用になって、4号のところの8号の側面を、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:27	差し込みがっていう話はあるものの、それは基本的に書かれてない、内容としては入ってない。
0:48:33	状況なんですけど、
0:48:36	これって、
0:48:38	全く、
0:48:40	考えなくていい。
0:48:42	いうふうに整理をされているのか。
0:48:46	つかなかったのか、思いが至らなかったのかみたいところ。
0:48:51	1100、
0:48:52	はい。
0:48:53	まず設工認申請書の中の添付書類として付ける整合性説明書ですね。
0:49:00	あちらで今、藤原さんからご指摘のあった、4号、4号はだから、設備の方針ですね、8号が、有効性評価に関する
0:49:10	本文事項になりますけれども、
0:49:12	そこのひもづけ関係は、有効性評価やる時には、機器の条件、ポンプ容量が240ありますってというのが、インプットになって、有効性評価がやられると、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:27	そういう関係性があるので、1240の妥当性を述べるには、その8号で大丈夫だ、この数字で240で大丈夫だっていう、
0:49:38	お墨付きの有効性評価、これも紐づけて、
0:49:42	整理しとかないと、全体その240、確からしさを説明したものにならない。
0:49:47	いので、その紐付け関係の整合性説明書の中できちんとしなければならぬという認識はございました。実際今出したやつがなってるかという、その紐付けはされておられません。
0:49:58	で、何でしなかったのかと。
0:50:01	いうところなんです、
0:50:04	炉の方は、まさに、4号に相当するポンプスペックとかが、そのまま8号の有効性評価のインプット条件、解析条件、ダイレクトにインプット条件になってるんですね。
0:50:16	で、一方で最初に言って、じゃあどうやってやり方してんのかっていうと、
0:50:21	240というのが4号に書いてあるわけですけど、240をインプットにして除熱評価をしてるかっていうと、そうじゃないんですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:31	8号の方では、
0:50:33	85度に冷やすために必要な水の量はなんぼだろうっていうのを、
0:50:39	出して、
0:50:40	その必要量を満足する。
0:50:44	ポンプ容量を確保します。
0:50:47	というので、ちょっと若干、
0:50:50	鶏と卵の関係だと思ってますが、若干違うだろうというので
0:50:56	紐づけを、
0:50:58	ちょっと、
0:50:59	さぼったと
0:51:01	ちょっと言葉悪いですけども、
0:51:03	そう、ちょっと難しい、ろうとは全くちょっと違う、同じだとは言えないよねという判断をしてしまったのが、今回の申請の中身になります。 ただ、
0:51:14	今、
0:51:17	240の妥当性を論ずるためにやっぱり有効性評価の内容も妥当だっていうことで、お墨付きを与えないといけないのは間違いないことだと思って

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ますので、そこはしっかり整合性説明書の中で紐付けをさせていただきたいと思っておりますし、
0:51:31	どういうふうに直すんだといった部分は、共通 08、
0:51:37	の方で、具体をですね、こういうふうに直すんだという絵姿をですね、お示しできればというふうに考えております。
0:51:45	ね。
0:51:45	そう前提にあるんですけども、一方で、この 00 資料としてって言った時に、
0:51:53	8 号に相当する部分の記載、今これ、4 号に、
0:51:57	相当する記載しかやはり本文記載してないんですね、8 号との紐付けをどうするんだと。
0:52:03	言った部分は、
0:52:05	ちょっとノーアイデアでしたが、
0:52:08	やはり、ちょっと工夫してやはり、同じこの別紙 1 の中に、
0:52:14	8 号の内容も昔来まして、ひもづけして、
0:52:19	こういう基本設計書の書き方でいいんだよというふうにつなげる。
0:52:23	工夫はちょっとさせていただきたいなと思います。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:26	はい、保坂ですそもそもこの 00 資料、別紙 1 を作っ
0:52:32	ろうとしたときの元はこれ整合性説明書なのですよ。はい。なので、先 ほど言われたように、共通 08 で、
0:52:44	整合性説明書 d 許可本文 8 号をどうするのかと。
0:52:51	いうことを整理されたら、
0:52:55	整合性説明書に入れていくわけですね。はい。その入れたいようなの と同じように、別紙 1 を入れると。はい。いうことで、その別紙 1 をヒ アリングで説明いただければ。はい。
0:53:07	整合性説明書はこういうふうに直るんだなということもわかるし、
0:53:13	許可は、本文 8 号の関係は、基本設計方針なり仕様表で、ここで拾わ れ、
0:53:21	なので許可制、
0:53:24	できてるねっていうところのもとで、添付書類の方でも審査としてチェ ックできる。
0:53:30	直接の文言が書かれていなくても、はい。繋がりますね、整合だけで繋 がりますねということがわかるんじゃないかな。はい。
0:53:39	いうふうに思います。はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:43	ただですね、1点だけちょっと不安なのは、第1回の時も少し話しましたけど、
0:53:49	本文本文8号の全部をピックアップしてくるわけじゃないじゃないですか。
0:53:55	そのうちのこの部分だけを比較すれば十分ですという形でやるわけですよ。
0:54:02	それで十分だっていう説明をどっかでして欲しい。
0:54:06	うんですよ。
0:54:13	なので基本だからあれですね事故条文の00ろう。
0:54:20	イコールです。許可整合説明書、はい。いうところが、
0:54:26	そろえば、
0:54:29	8号のうちのこの部分は抜き出して、この部分を抜き出してません。
0:54:33	言う対比はつくれて、はい。
0:54:37	この部分はこうだからいいませんと。
0:54:40	はい。というようなことも説明できると思うのでそんなのを、最終的に作ってもらって、
0:54:47	はい。確かにこれは言いませんっていう、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:50	ということが確認できればいい。
0:54:54	全般的に確かに手順のことだからそれいらないと、いうところなのは当然のことながら、評価の条件の中でも、
0:55:04	これは手順系ね、これは設備ね。
0:55:07	いうのがあると思うんで、結構、
0:55:10	悩ましい部分が幾つかあると思っているので、それはどうしていきま すかというのは最終確認という、はい。
0:55:18	思ってます。
0:55:24	日本原燃の瀬川です。これをやらなきゃいかんっていうので、
0:55:28	ちょっと別件でも本文の方、また改めて、
0:55:32	そっか、後でちゃうことにしなきゃいけないんですけど、本文を改めてし っかり見てみるとですね 8 号、
0:55:40	なかなか整合性説明書としてうまく 4 号とリンクを貼るような、そうい う定量的な数字って、
0:55:47	私どもの 8 号ってあんまり書いてないんですね。
0:55:51	実際その 240 の根拠はってなると、8 号だけではちょっと足りなくて、
0:55:56	添付書類 8、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:58	古作です。だ添付も含めてですね、
0:56:03	実用炉の整合性説明資料でも、
0:56:10	特にあの位置構造設備とかの方であれば、はい。この表の形態からも添付も書いてあるじゃないですか。
0:56:21	8、
0:56:22	最初に 18 号、
0:56:24	についても、結局本文の関連するところ 2 は囲みで、
0:56:29	はい。4 項の関連するところでは確認して 8 号のものを書いて、うん。
0:56:35	いくわけですよ。
0:56:36	そうすると、それに対応した添付。うん。
0:56:40	6 号のところに、添付 8 の、はい。関連するものと、はい。張りつけばいいだけなので。はい。当然店舗も入るっていう認識でいいです。
0:56:59	はい。なので、基本は 1 個設備に何らかぶら下がるはず。
0:57:07	ですから、はい。関連すると思うところをちゃんと見て、
0:57:12	ここに入れればいいな。
0:57:14	いうところでやればよくて、はい。それで

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:20	設工認には関係するんだけど、位置構造設備に関連するところは見つかりませんみたいな、
0:57:27	ことがあれば、とりあえず特出しして書いといて、
0:57:33	こういうものがあって悩んでますっていうのを別に言っていたらよかったと思います。
0:57:46	古作です。その時には、
0:57:48	何で設工認に関係すると思ってるのと、うん。
0:57:52	設工認の中ではどこの書類をどういうふうに書いてますと。
0:57:57	ということがわかると、それにそうした、
0:58:02	位置構造設備に、その部分で同じように書いてあるものがあれば、
0:58:07	同じように書いた方がよくて、はい。
0:58:09	そしたらこの部分に置いといたらわかりやすいんじゃないと。
0:58:13	ということがあるかなと思いますから、そういう分析も少しはしておいて、はい。
0:58:20	お話しただけると。はい。
0:58:22	最終的にはじゃあこうしてくれればいいですよという話もできる。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:43	念のために、
0:58:47	今回のDOSIRISの話とかも含めて、
0:58:53	今、
0:58:55	メイン言ってたのは、同時の話なんですけど、連鎖とかの話も、こ こで、
0:58:59	ある程度頑張れる。
0:59:02	日本原燃の瀬川です。ベッ差なんですけれども、連鎖して発生する事故 は、
0:59:09	古作ですだから、ないってことを言わないと。
0:59:14	受ける側が、
0:59:16	ないんですって言えないんですよ。
0:59:18	そういうことですね。はい。
0:59:21	コサクですけど、それを許可のときにさんざん話したじゃないですか。 はい。許可で話したことをちゃんと受けましょうね。はい。受けること で、例えば観光臨界になったんですね。
0:59:34	何で臨界の説明書の時に、観光書いてないんだよ。
0:59:38	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:40	思っちゃうわけです。はい。
0:59:43	大分本当に、
0:59:44	有しているわけじゃないんですか。はい。見たらやってないと、そこに不備だと。
0:59:49	言いたくなるわけです。
0:59:52	いやそれは許可で終わりですっていう。うん。言いたいんですよね。
0:59:55	そしたら帰ってくる。
0:59:57	はい。
0:59:58	で書くときに、委員会の方に書くんですかって逆の組織のとじ込みの方に書くんですかと。
1:00:04	いうところで言うと、多分冷却の方にC A Q等を書きやすいのかなとは思いますが。はい。
1:00:13	こっちにしろとは言いませんが、
1:00:16	そういう観点から入っていく。
1:00:18	で、先ほどと同じで、主に書くのはここで、
1:00:23	はい、香田からここに書くできた。
1:00:25	あった上で明確化のためにその受け側として、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:30	チラッと変えていくっていうのが一番丁寧なやり方かなと思いますけど。
1:00:36	はい。
1:00:46	はい。許可でも一つにどう書くっていうのはいろいろと、
1:00:50	議論したと思いますので、申請書でどうっていうのもあるし、我々は審査書でどうっていうのも、
1:00:56	あつて、結論をどういうふうにしたかちょっと覚えてないんですけど。
1:01:00	そこも踏まえながら、設工認のこの書類体系の時にはこう書いた方がいいなっていうのを、また言っていただければと思います。
1:01:11	阿藤衛藤。
1:01:13	体系的な整理を、
1:01:17	見る前にちょっと気になってるポイントがあつて、
1:01:22	けど、
1:01:22	今

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:24	とか T B P の場合、例えばなんですけど、ファイバー処理設備あるじゃないですか。それは衛藤申請書上では、廃棄施設の方になるので、本当に添付書類、
1:01:36	説明書が展開されていて、
1:01:40	ていう状況だと思ってるんです。はい。なので、この 0 の資料はただ、0 の資料 2 なのではます。
1:01:48	処理設備は入ってきてないんですね。
1:01:52	今、
1:01:53	民間は入ってた。
1:01:57	医療整備の状況であったり、あとその添付書類、
1:02:04	はい。
1:02:07	B B 川の多分説明。
1:02:10	はい。あそこ。
1:02:13	委員会、 T B P の添付書類、飛ばしますって書いてある。
1:02:18	ような気がして、
1:02:19	なので 00 資料
1:02:27	見えない所。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:30	全部払った方、
1:02:33	何か、
1:02:34	はい。
1:02:36	委員会でもしかし、
1:02:38	はい。何か項目だけとしてはあったような気もするので、
1:02:45	してて、
1:02:46	それをどんどん市場で展開していくのか。はい。
1:02:51	その前の資料であれば、全部書くというよりは、どこまでなのかもしれないんですけど、そういった整理、
1:02:59	はい。
1:03:00	はい。
1:03:04	基本的には抜け漏れ、日本原燃の生活が抜け漏れないようにですね、かんぽと水素の方でも、大体換気設備って共通なので、
1:03:13	じゃあどっちかに書くのかっていうと、
1:03:16	確かどっちにも載せてた。
1:03:18	記憶がある。規制庁高井です 00015 の別紙の話なんですよ。あと、担保の方にはおっしゃる通り入ってたんですけど、水素の方にはちょっと

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	私、高木では入ってたじゃちょっとそういう整理をしたんだけどそういう整理をしてるっていう様が、
1:03:34	いずれにしてもちゃんと読み取れてない。
1:03:36	ので、きちんと預けてるんだったら預けて、ここで、
1:03:41	ＴＰＰ分も読んでくださいというようなところはきちんと
1:03:44	明記、させていただくようにしたいと思います。はい。
1:03:48	はい。須山コサクです。まさにそれが別紙４の最初のカミデですよ。はい。で、第１回の時も、
1:03:56	デービーの方で似たようなのがあって、安重の中に、これも入れる場所がないんで入れときますとかっていうのがあったり、
1:04:06	だけど若干関係するので、これだけはこっちに書きますよだったり、どこで何を説明するかっていうのは調整があったはず。はい。
1:04:13	なので、こちらでも同じように入れて、今の
1:04:19	何だろう。
1:04:21	大戸でいうと、廃ガス貯留設備と胚芽数。
1:04:27	処理設備でしたっけ。
1:04:29	それはどうせじゃなくて、大体、

※１ 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※２ 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:35	とかって、背景。
1:04:38	扱いにするっていうふうに添付書類する。
1:04:42	あれでしたね。はい。
1:04:44	ただそこがわかるようにしていただくっていうことだと思うんですね。 ただ
1:04:51	そのうえ性ジョブの
1:04:55	ぶら下がりって00っていうと、S A条文の中に排気系っていう条文がないから、
1:05:02	さて困ったということになり、対応スルー自己条文が二村下げますよということになって今、一番最初に出てくる冷却機能装置の中に入れたと。はい。
1:05:15	いうふうには理解を
1:05:18	しますけど、はい。
1:05:19	ただそうすると、臨界の方に、
1:05:22	排ガス貯留設備があると。
1:05:26	背景が二つ分かれちゃいます。
1:05:29	いうのはいいんですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:33	事故条文ぶら下げるとどうしてもそうなっちゃうんだけど、
1:05:37	0 立て付けがだから条文、日本原燃の瀬川です。
1:05:43	条文ごと、
1:05:47	補足ですけど、00 でやろうとするとどうしてもそうなっちゃうと。
1:05:51	いう。
1:05:53	ことなんですよね。はい。
1:05:54	一応
1:05:57	とバーン市の関係があるので、密接に関連すると並べて、ヒアリングし てくださいというのでは別にそれはそれでいいと思うんです。はい。
1:06:07	一方 00 分かれたときに、雑魚同じ
1:06:13	枝番、上位の枝番的には同じの中に、大体排ガスと荘司設備と並ぶわけ じゃない。
1:06:24	並んでいるのに中身が全然違うぞと。
1:06:28	いうとさすがにおかしいわけですよ。
1:06:30	はい。なので、作業するときにはちゃんとゼロゼロとしてはわかるけ ど、はい。整合するように作業していただいて、はい。
1:06:40	で、片方側で話を多分'大体はガスの方が先に話すのかな。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:47	多分ね、木曾角君でしょ。
1:06:50	なので、そちらの話を踏まえて、紐づけと話をして、書き方を整理して、
1:06:57	それに応じて
1:07:01	バックグラウンドで、廃ガス貯留設備の方は作業していただいて、
1:07:09	あれこっちではこうなってませんでしたっけみたいなことはないように、作業進めていただくと、こういった00の分割の仕方でも話が、
1:07:19	ずれなくできるんじゃないかな。
1:07:21	ます。
1:07:24	それで言うと、
1:07:26	ちょっと話変えちゃう。
1:07:28	衛藤順番的にね、今、冷却機能創作なんですよって言いましたけど、
1:07:37	冷却機能喪失、
1:07:40	一方で水素、
1:07:42	もう今のでそのお互い読み上げますよってというのがあっては、
1:07:48	一緒にやった方がいいが、
1:07:52	原燃内ではよくにらみながらやるんですよ、ヒアリングはとりあえず。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:57	そのうちの方はでやっておけば、追従して後から見ていくということ でいいか。
1:08:02	そこら辺の進め方を何か今、明示しております。
1:08:07	よくあれば一緒2の説明に、がいいんでしょうけれども、
1:08:12	まずやはりしっかり見、三木ですね、飛ばして飛ばされのバトンをちゃ んと明確化して投げてるのかと、相手方受け取ったのかという部分を、
1:08:23	相手がいないと受け取ったかどうかもしゃできないんですけども、ま ず投げるべきバトンがちゃんと投げられてるかみたいなのところの入口 は、
1:08:33	日常分、集中的に見た方がいいかなと思います。そこで、ちゃんと投げ 切ったねといったところの認識合わせができた後に、
1:08:42	投げられた側がちゃんと回収してる。
1:08:46	というのを、そこで次のステップで見ていただく方が理解は進むかな と。
1:08:51	どうしても並べちゃうとそここのところで
1:08:54	止まってしまうというかですね、なかなか先に行かなかったりとかもす るかなという気もしているので、はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:00	はい。補足です。わかりました。ちょうど先ほどね温度と圧力で、お互い向きが違うということからすると、片方やっつけバー送りもできるし、受けも、
1:09:13	できるしと。
1:09:14	ということで、議論はなく、はい。
1:09:19	検討というか、話ができるという古藤だと思いますので、それでやりましょう。
1:09:26	で、そうすると、水素の方は、冷却機能の方の話を踏まえて展開をし、最終的には、
1:09:36	合ってるよねっていうのを見ていけばいいというところですけど。
1:09:40	臨界TBPの方は、要因が違うというところがあり、対策としても、貯留設備って、ちょっと毛色が違うわけですよ。
1:09:52	制御系が入ってきたりしてたりするので、そこはマター、記載ぶりみたいなのは同じようにやるということだけど、
1:10:02	ヒアリングDのポイントっていうのはまたちょっと違うものが出てくるので、それはそれでやんなきゃいけないから、
1:10:10	うん、そうですねはい。そうすると、水素が先ですか臨界が先ですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:19	ということなんですけど何か考えられますか。
1:10:30	最初に蒸発缶、日本原燃能勢ガス蒸発乾固説明をさせていただいたとするとですね。
1:10:36	あったかい内に、
1:10:39	水位差を、
1:10:41	片付けた方が、
1:10:43	何ていうんでしょう。また、振り返りというかですね、菅古藤と挙げてたっけみたいなそういうのもなく、
1:10:50	すっと通るかなっていう気も。
1:10:53	しつつ、
1:10:54	しつつなんですけど、ただ全く違う論点というかですね、説明のポイントを有している、臨界も捨てがたい。いやまだ考えてるんですよ。答えなきゃいかんですけど。
1:11:07	すいません今ちょっとしゃべりながら、
1:11:12	理事会ですかね。
1:11:13	古作です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:15	下げるようにもよると思うんです。作業してる間に片やこっちをやって おいてっていう、
1:11:23	のも考えると思うんです。そちらその担当者が違うわけです。
1:11:29	我々そんなわけじゃないですけど。はい。名の
1:11:35	少し
1:11:37	拡充もしなきゃいけないよねっていうのが今日の話で、少しイメージが できてきてると思うので、どういう作業をしてヒアリング臨もうかと。 はい。その作業時間はどうかと。はい。
1:11:49	いうのを考えて、少し、
1:11:52	ヒアリングスケジュールを組んで、
1:11:55	いただくということかなと思いますので、それやっていくと、水素の作 業こんだけかかるから臨界する間にやっておこうかなり、
1:12:04	いうところかなと思います。で、そうすると、臨界はちょっと冷却機能 喪失といったやつ展開しきれないんですけど、
1:12:12	まずは、それ以外の論点潰してませんかっていう、ヒアリングにならざ るをえないと思うんですけど、それはそれで、
1:12:23	潰せるものは潰した方がいいと思います。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:27	考えて、
1:12:28	いうところだと。
1:12:32	事故条文関係では、他がいいですか。
1:12:37	検層っすね。
1:12:39	いや、規制庁タカマツ基本的には今まで話した中に、のところに入っているかと思えますけれども。はい。飛ばすところの関係とかでですね、ちょっと
1:12:49	どこに飛ばせるのかってのはちょっとわかりにくい、流れがあるところかっていうところですね。はい。
1:12:58	そんな話をしています。
1:13:00	大丈夫だとキャッチできてないような話があれば言ってもらえればいいと思う。
1:13:06	具体的にこの場所かっていうのは言うのやね。はい。
1:13:10	であれば先ほど赤木のところの範囲に入ってたと思います。例えば補足とか増えるところでは先ほど有効性評価との関係というところが多分クリアになれば、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:21	今、磯なして、単純に書いてるところもですね、何でなんだろうとちよっと疑問があるんですが、おそらくそこ、関係が整理されればですね、これで説明されてるからこう、
1:13:31	細く出したんだなとかってというのがわかると思いますのでそういうところを作り上げてきたけれども、はい。
1:13:40	補足です。ただ先ほどの話からすると補足はないなっていう、うん。認識はあるんですよね。はい。
1:13:46	はい。
1:13:47	足りてないそういった
1:13:50	その上で必要なものをいただくということ。
1:13:53	必要なもちろんその理由がわかればという。
1:14:00	はい。補足です。で、今事故条文、
1:14:04	許可から事故条文みたいなところは話を
1:14:09	したんですけど、
1:14:16	それからその個別設備条文側に飛ばしていると。
1:14:22	いうもので、追加で何か考えなきゃいけないことがあるかっていうところのポイントがあればと思うんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:33	大橋さん、いろいろちょっと、
1:14:36	今日は全体的な話。
1:14:41	車のいろいろ資料、
1:14:43	もう見せてもらって、
1:14:49	全部見たわけではないんですけども、
1:14:51	水供給と投資予定。加古常務。
1:14:58	あと、
1:14:59	うん。
1:15:00	水供給と交通要件に関しては、昨年度実施案に関しては、その発電所の比較は行わない。
1:15:07	は、この
1:15:08	金井ということで、
1:15:20	はい。日本原燃の清家です。
1:15:23	ご指摘の通りですね。
1:15:27	ないことはないので、
1:15:30	水供給とかも、
1:15:32	全くないような第1部という、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:35	音声ではない。
1:15:36	はい。多分、
1:15:46	申し訳ない。
1:15:47	比較できますので、日本原電の生活比較できますので、
1:15:53	しっかり情報を付加したいと思います。
1:16:03	すいません。六ヶ所からホリグチですけども、
1:16:07	聞こえますか。はい、どうぞ。
1:16:10	すいません今世良さんの声しかちょっと聞こえなくてですね今どういった話をされてたのかをすいません教えていただけませんかちょっと声が取れなくてちょっと。
1:16:19	長谷川さんの最後のこれしかちょっとちょっと。
1:16:22	井上さんお願いできますか。はい。日本原燃の瀬川ですけど今大橋さんから指摘いただいたのはですね、
1:16:29	水供給とか放出抑制という条文は、今別紙1見るとですね、
1:16:36	農との比較やってないんです。
1:16:38	ところがあるんですよ。
1:16:42	ほ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:43	放出抑制が何度もとの比較をやってないそうな、
1:16:47	いや、いや、しょうか。失礼しました。私もちゃんとできてないんですね。
1:16:57	人の繋がりにっていうのもね。
1:17:00	さえ木星1回やって、別紙4は、どこか比較も当然やらなきゃいけない、設計方針並べてやると、基本設計方針飛ばしたやつが必ず添付でチェックされてるから、そのリンクが見えるようになる。
1:17:13	はいだと。はい。いうことで構成を決めたはずなんですけど。はい。単純に書かれてるこれはよくないですね。ちょっと今、今声聞こえました、古作ですけど、イシハラさんの方で、
1:17:27	はい、聞こえました。はい。大きくはないってところ。はい。すいません。比較だけじゃなくて、別紙4の趣旨って何ですかと。
1:17:37	言うと、別紙1で整理をした基本設計方針がしっかり等、個々の設計に繋がるように添付の中で展開されてるか、漏れがないか。
1:17:49	いうことをチェックするという一番右は基本設計方針になってるんですね。真ん中に添付があって、その点ぶーがその肉付けという意味で十分かっていうのも参考に、右側に色があるんです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:02	なので、老人参考がないからといって、添付だけをつければ良いということでは全くないと、趣旨が違ってるぞってということをお話したんで、
1:18:13	はい、はいは日本原燃のホリグチで理解できましたありがとうございます。
1:18:17	はい。補足です。なので、まず
1:18:20	基本は基本設計方針添付の比較をして、しっかりと拡充を、
1:18:26	一番最初に話したと同じですけど、添付としてはこれぐらい書いた方がいいんじゃないのかみたいな話ができるように、
1:18:34	ということで、水供給放出抑制ワーの方でも同様の、
1:18:40	設備があるので、その関係でどこまで説明してますかっていうのを、全く同じ添付がありませんという、
1:18:48	だけではなくて、類似のものでもいいからちゃんと持ってきて、どの程度の説明するかっていうのを考えたさまを説明してくださいということです。
1:19:02	はい。日本原電の世良です消費いたしました。はい。
1:19:05	規制庁高間です。今のちょっとに関連してなんですけども今のお話ですと別紙4でそのは単純に8.6の比較ではないという、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:12	話したとすると、多分他の事故条文の方とかも、
1:19:17	確かに例えば参考なんか私が発電所に相当するものがないから今、説明書が単純についていただけるような感じがしてるんですがちょっとそこももしかしたら、
1:19:26	同じような考え方にしなきゃいけないかもしれない。そこはご検討いただければと思います。はい。日本原燃の瀬川です蒸発乾固のこの別紙4-1もですね、
1:19:35	やはり基本設計方針を受けての、この添付書類になってますので、基本設計方針との比較という情報が必要になりますので、きちんと
1:19:45	比較表の形で再整理させていただきたいと思います。
1:19:53	基本設計方針以下の文章を書かれたりとか、うん。基本設計方針、別紙1で全部にかけますって言うてるのに、あとキャッチアップできたりとか、チェックできないんですか。はい。
1:20:05	はい。コサクですよろしく申し上げます。
1:20:09	また実用炉の添付ってこうだからこうでって悩みがあったらまた言っていただければと思いますけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:19	はい。よろしくお願いします。先ほどの繋がりで言うと、事故条文から展開をしてくっていうのをちゃんと受けてますかと。
1:20:29	いうバトンですね、まとめ明確化っていうのは多分できてないかな。
1:20:33	いうふうに思いますのでそこも話を整理をして、
1:20:37	設備条文を、結局 1 個、36 条に飛ばしたり、
1:20:47	出た 36 条というか、健全性説明書な
1:20:50	飛ばしたり設定根拠飛ばしたりということは事故条文と一緒に。
1:20:56	うん。
1:20:56	だろうと思うんですけど、今日はその水供給とかの関係から話したのであまりそれ以外にはない。
1:21:04	ような気がするんですけど。
1:21:07	計装、通信、
1:21:11	交換。
1:21:13	これはまた密接にいろいろとあるわけ。はい。
1:21:18	それって何か追加で説明が必要な気がしなくもないんですけど次回その全体体系は示していただいたところでまた何か話できますか。
1:21:28	はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:29	お話できるように準備したいと思います。日本原燃の瀬川です。日本原電の瀬田米田なんかちょっと最近、忘れはい。
1:21:39	はい、古作ですよろしくお願ひします。
1:21:43	そうですね密接に絡むとしか言いようがないぐらい、
1:21:49	米、有毒ガスでも軽装を設けないの。
1:21:54	通信でと言っていたりするので、
1:21:58	方針のところでも分その飛ばしをし、
1:22:01	それを通信で受けるという形になるんでしょうし、
1:22:06	末田の方も、
1:22:11	計装系を設置するまでは通信という対応があつて、
1:22:16	それでは、月収が必要だし、
1:22:19	いふので、通信側でそれをちゃんと受けると、通信の対応の仕方は別に、
1:22:25	受けも何もしなくてもやることは変わらないのではありますけど、ちゃんと受けて、
1:22:32	いふことが必要だろうな。
1:22:34	思ひますので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:37	ここは先ほどの話と同じように、
1:22:39	対応してもらおう。
1:22:40	いうことですけどその条文間の受け渡しが許可、
1:22:47	事故条文の添付から健全性。
1:22:52	設定項目だけじゃなくて、
1:22:57	通信設備、
1:22:59	ちょ、
1:23:00	うん、添付書類か。
1:23:03	も発生すると、ということなので、そこら辺で追加の懸念があれば、話を して、
1:23:11	ということが
1:23:12	あります。
1:23:15	日本イシハラですけども、
1:23:16	準備に理解してますけどそれも含めたときに、やっぱりやらせているの は、
1:23:21	上限を飛ばしてるもの、もしくは条件を決めて相手にバトンを渡す人と かバトンもらう人を、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:28	ちゃんと認識をして全部の総括を作って、その相関図でちゃんとパネルが生まれるように、投げる人は何になります。こういうことになります。受け取った人は何を誰が受け取りましたみたいのが、ちゃんと文章で表されてる。
1:23:42	まずその総括部をつくれっていうのを一生懸命やってたのは、そこで抜けたらもう絶対キャッチアップできないんで、
1:23:48	単独でもその作業をまずやらないと駄目だと。はい。
1:23:53	はい。補足ですよろしく申し上げます。それで、一番最初に別紙 4
1:23:58	付けるのはこれだけでいいんですかという話しましたが、
1:24:03	設定根拠説明書はどうなの。
1:24:12	それないと受けが終わらないんですよ。
1:24:14	日本原燃一緒です、多分。
1:24:17	私もずっと言いながら多分意思の疎通がとれてなくて、結果こうなったんですけど、第 1 回でもあった通り、この商品はどういう風、00 で説明するんですか、確認するんですかって言った時に、今回確実に

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:29	程度設定工程ですよ、それは 00 を説明するときその設計として、リンクが張られるなら、その設計を飛ばす側につけて、ちゃんと一体となって説明しますというのが前提だと思います。はい。
1:24:42	はい。
1:24:43	おそらく最初にやる一ところ代表してっていうので、冷却機能喪失のところに入れるんだろうなと思いますけど。
1:24:53	全部つけてもしょうがないので、サンプルでメインになる。
1:24:58	メインじゃないか。設定根拠説明書
1:25:02	パーツがあるじゃないすか。有料だとか。はい。本当だとか。はい。そういうのあとは評価方法がいくつかあってみたいところで別紙付けもしてますんで。はい。
1:25:12	そこら辺のポイントが見えるように、抜粋してやってもらえればと思います。
1:25:19	少なくとも、請負のパターンは漏れなく、
1:25:23	はい。やっていただいて、こうやって全部受け切れますねというのは確認させてください。はい。
1:25:34	添付書類の一式を 00-別紙 4 でや、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:38	る必要もないので申請されてるわけだから、はい。
1:25:41	それで十分議論できないその計算方法とかね、そういうやつは、ペツ等、その補足説明資料でヒアリングしたりと、
1:25:51	というようなことはあると思うのでそこらの組み立てをまた、ヒアリング予定として提示をいただきたいと思い
1:26:07	登場人物は一通り話しました。
1:26:11	ちょっと、
1:26:13	細かいところに少し早いんですけども、ちょっと元に言葉の力、
1:26:18	すいません、木内オオハシですけども、ちょっと少し細かい形に入るかもしれないんですけど、
1:26:28	いいですか。
1:26:38	いや、あそこにあって、
1:26:49	じゃちょっと言葉の定義だけちょっと元にしときたいなと思ひまして、 一応 00 資料の中で、
1:26:56	例えば
1:26:57	8 ページとかで他にもあるんですけども、何人、すいません水供給です ね、ごめんなさい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:06	水供給の 00-8 ページ目の二つ目の黄色いところ、真ん中ぐらいになりますけれども、そのところで、蒸発時、重大事故等が発生していうところのところで、
1:27:18	4 行目ぐらいに、ガラス固化建屋に係る蒸発乾固への対処ということで、この蒸発乾固って多分温度上昇から、
1:27:26	沸騰に至るその一連の全部のデータのことを言ってるんだと思うんですけれども、単純に見ると、
1:27:31	この蒸発乾固ってというのが最終的なことに、
1:27:36	受け取られるってことで、
1:27:38	多分これ板井の方も先ほど言ったように、
1:27:40	温度上昇にかかるところから含めて蒸発乾固ってということ言ってると思う。ちょっと許可の許可が、のものがちょっとよくなかった。
1:27:51	一旦ですねこれ蒸発乾固ってこのたん日本原燃の瀬川です。丹。蒸発乾固という単語だけで述べてしまうのが間違っていて、きちんと冷却機能の喪失による蒸発乾固という事象への対処と、
1:28:06	資料の構成というのは、タイトルとかでいくと、冷却機能通しの蒸発乾固ってということで、多分、一連の事象のところに行ってると思うんで

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	す。そういうふうに言ってもらった方が、はい。いいかなと思う。今後 ちょっと
1:28:19	使うときはそういうふうにしてもらいたいと思いました。以上です。
1:28:23	ありがとう。日本原燃の瀬川です。ちょっと全体、もう1回精査いたし ますちょっとどうしてもこう、
1:28:29	逆、略称で疑ってしまってるところが。はい。
1:28:32	あって、蒸発乾固の条文、39条は、気をつけて、
1:28:38	書いてるつもりなんです、その気をつけ具合がちょっと他条文に浸透 してないと。
1:28:44	いうこと。
1:28:45	だと思います。はい。
1:28:47	しっかり精査いたし
1:28:53	はい、古作です。それで、
1:28:57	あらかた
1:29:00	添付書類の全体等の例のヒアリング資料の再整理のポイント。
1:29:08	どうヒアリング進めていくかという、
1:29:12	大枠の話はしたものの、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:16	あとは実行条文どういう順番でやるっていうのも多少はしたもののですね。
1:29:21	ええ。
1:29:22	もう少し具体になっていくと悩みが出てくるとかっていうことがあると思うんで、次回のヒアリングでまたそこら辺お話をさせていただきたいと。
1:29:32	いうところ。
1:29:35	です、
1:29:36	それもう、明日、明日矢内や来週の審査会合D、とりあえずっていうようなことを言うわけじゃないですか。
1:29:44	その時のとりあえずの中に、S Aが入ってるわけですね。
1:29:51	なんですけど、すごい粗々でしか言ってなくて、
1:29:55	昨日、
1:29:57	もうず面談の中でも、
1:30:00	時価飯野審査会合ってどれぐらいできるんですかねという話も、
1:30:06	あると思いますし、
1:30:09	項目が入ってくるのかどうか知りませんが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:15	特にS Aは多いわけですよ。Dの方は、条文は多いと言っても、登場人物はそんなに多くなくて、
1:30:27	なんすかね類型的には。
1:30:29	タグが知れてるわけですね。
1:30:32	間野D粗方説明は受けられるのかなというふうに思うんですけど、S Aは量が多いので、許可で聞いてるとはいえ、
1:30:41	大丈夫かなあっていう。
1:30:44	ところがあります。で、ここまで今日のヒアリングで話したのは、添付書類としてどうかそれに対する補足を何が必要かと。
1:30:53	いう話なんですけど、審査会合に向けて、どういう説明を、この1ヶ月やる必要があるかと。
1:31:02	いった視点が今までの話ではないのですよ。
1:31:05	はい。なのでそっちの視点も含めて、
1:31:08	どう進めたいかを次回、
1:31:11	お聞かせいただきたい。
1:31:15	はい。
1:31:22	日本原電してください。はい、承知いたしました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:29	すいません。カミデですけど、ちょっと進め方で気になる。
1:31:37	まず、
1:31:39	可搬の
1:31:41	保管場所だったり、アクセスルート、特に不買とか、
1:31:47	その辺の話ってというのはどれぐらいのタイミングでしていく感じですか ね。
1:31:56	はい。日本原燃の瀬川です。
1:31:59	今ご指摘のあった保管場所やアクセスルートというのはですね、
1:32:05	先ほどの説明の流れからいくと、
1:32:09	事故条文でどういったところまで説明がされ、
1:32:15	どういうバトンをどこに投げるんだという整理が、
1:32:19	され、
1:32:20	ますまず、そのあと、そのバトンの一つである。
1:32:24	保管場所だとか、アクセスルートといった部分は、バトンとして投げよ うと思ってますので、
1:32:30	それが健全性説明書側で受け取ることになります。
1:32:38	そののだからステップですよ。36条、36条ですね。はい。ね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:43	そうすると 36 条進めていく中で話がきて、なんかそうなります。
1:32:51	はい、わかりました。規制庁鏡です。
1:32:53	で、カミデですっていうと、あともう 1 点、1.2S s の話は、
1:33:02	まずあれですかね、MOX である程度聞いてるんですけど、モック数、
1:33:09	て話をしていないような内容って、何かありますか。
1:33:14	はい。日本原燃の瀬川です。モック数でカバーできてないところとして、まさに今、例示で出たアクセスルートですね。
1:33:25	空間的な観点で、MOX はもう地上階でも事が済んじゃし進みますし、ほっといても何も出ないっていうので、
1:33:35	あまり例えば、空間的な部分ってのは気にも留めてなかったところなんですけど、最初には新装まで潜ってきますので、
1:33:43	アクセス性という観点で 1.2S s どう考慮しなきゃいけないんだということ等
1:33:51	ちょっと、
1:33:52	あれですけど、作業環境ですね、ハローアクセスルートに絡みますけれども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:00	セルに1回放射性物質を導出して、それを管理放出するという対応になりますので、じゃあ清導出先セルってどういう1.2に対してどういう、
1:34:11	許容値で判断したらいいんだらうねと、というようなところが、MOXと違った観点で説明していかなきゃいけないところというふうに認識しております。
1:34:23	他の
1:34:24	今違いだけ聞かれたんですけど、他のですね、対処そのものですね。
1:34:28	事故対処は、MOXと同じでして、結局やることっていうのは、水を、
1:34:34	流し込むか、空気を流し込むかと、というようなそういった観点になって、バウンダリーさえ、その経路のバウンダリーさえきちんと確保できれば、必要なものが必要な場所にお届けできますので、
1:34:46	そういう対象設備そのものの健全性というのはMOXとほぼほぼ同じかなというふうに思っております。はい。以上。
1:34:57	はい、小峰です。
1:35:00	それも同じ話なんですけど1.2 S sを、その上流のある程度話を聞いてからじゃないと進められないのか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:10	ある程度それはそれで、例えばその作業環境みたいな話もありますけど、それはそれとして、
1:35:20	あまりその従事側の進捗によらず、別の話をスタートできそうなのかっていうのは、その辺どんな感じですか。
1:35:33	はい。日本原燃の瀬川です。
1:35:37	えーとですね、これもちょっと補足。今の添付書類で足りてないと思っている。
1:35:44	ものとして
1:35:45	配置図ですね。
1:35:47	どこにどういうS A設備が保管され、それがD B設備とどういう位置的分散が図られてどこに通ってんだといったことと、あとアクセスルートみたいなのも、そこに1枚の絵に起こしつつ、
1:36:01	というそういうハザードマップというかマップ平面図を、補足資料で、必要情報がまとまった平面図を個別補足で出そうと思っております。
1:36:10	その善し悪しというのは、
1:36:15	一つの許可で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:17	一応そういうアクセスルートとかもご説明していて、その許可通りであるということでもって、
1:36:23	それをインプットトリガーにすればですね、その情報さえあれば、1.2 S sの話は、
1:36:30	ある程度進み始められることができるかなという感覚ではいます。
1:36:34	はい。
1:36:35	改めて健全性説明書側でこういう審査が終わらないと。
1:36:40	そのインプットが揺らぐだろうみたいなことはないのかなと。
1:36:43	明日はい。
1:36:46	はいパミス申請対象設備はそうだし、許可でも話をしてるし、何らちょっと変わったら変わったところ、別ですよ。はい。説明して今朝
1:36:59	考え方、方針はその許容限界の設定とか話を聞かないと例えば在庫なんかを
1:37:09	供用状態をみたいな話があったらそっちの話しないとなんかなんか進められないんですけど、その2多様なものが1点ですがあるのかっていうと今のところないと思ってていいですかね。
1:37:24	はい。日本原燃の瀬川です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:26	ないというんコサクです。ないというちょっと語弊があって、アクセスルートソーサー間操作場所の環境っていうところの、
1:37:37	体制としてどこまで必要かっていうのは、あまり
1:37:41	他では言ってない話じゃないかなという気がするんです。統一実用炉は、
1:37:48	同じ環境にはあって、あまり明示して行ってないけどっていうぐらい。
1:37:53	なんですけどね。
1:37:55	ただ、
1:37:57	MOXの方で1.2S sを話をするときに、まず機能があって、それ機能を達成するために必要な耐震のクライテリアって何だと。
1:38:10	いことの整理をしているので、アクセスルート操作環境についてはこういうふうにしますということは説明が必要な、はい。
1:38:18	それだけですけど。はい。
1:38:22	その後、耐震評価する際に、
1:38:26	ものがどうだというところを踏まえないと、話ができないかっていうと普通の建屋で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:33	具体的にここですっていうぐらいの話であって特異なその構造があつて、
1:38:40	どうかなんて話は多分ないと思うんですけど、そこら辺がないよっていうようなところろうが話がされればいいんじゃないかな。
1:38:48	思いますし、もし耐震壁じゃないところ
1:38:53	こういうのがありましてっていうのがあれば言っていたらと。
1:38:57	いうところかなと思います。
1:39:01	はい。カミデです同じようなところですので、次またその進め方みたいな形がある。
1:39:09	整理して、また話があるってということなので、その辺もう少し状況を教えてもらえれば、ないと思います。あと耐震の方では対応が大変で、
1:39:19	話聞きますから、ぜひよろしくお願いします
1:39:22	私からも
1:39:24	はい。補足です。そうするとですね、
1:39:27	先ほど順を追って一つ一つ潰し込むみたいな感じで話ありましたが、ちゃんとバトンが渡されてないと、次の書類の必要な記載項目が、
1:39:40	話ができないかっていうとそうでもないですよ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:44	結局そのどの、添付書類に何を書くべきかって思う。
1:39:48	お互い共通認識を持っていて、
1:39:51	書類としてちゃんと書けてないねっていうのブラッシュアップの話なだけなので、
1:39:56	それぞれ話是可以る。先ほどの
1:40:00	アクセルートっていうのをどこでどう示すか、それに対する機能をどう説明するのかと。
1:40:06	というのは、もうスタートできるんですよ。
1:40:09	なので、
1:40:11	先ほどのバトンみたいな話はこういうふうに進めます。
1:40:15	この書類のこの部分の話は進みますっていうのはできるんです。はい。パラでできるので、そこは
1:40:23	先ほどの審査会合の順番でっていうのも、
1:40:26	含めてですね、こういう順番でやりたいというふうに言っていただければと思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:32	ただ余りにも細切れに出されると、いつその書類終わったのか、何をやり終わったんだっけっていうのがわからなくなっちゃうので、ある程度の塊にはしていただきたいなと思いますけど、そういったところを、
1:40:44	考えて、
1:40:50	まず、全般には
1:40:54	次の会合で話をされる場所と同じですけど時間がかかりそうな早めに着手すると。
1:41:00	ということだとは思う。
1:41:03	ですけど、それと会合で説明したいからっていうと、はい。見極めてください。
1:41:15	コサクですとそうするとですねまずは機能だけで言えばいいので刺さってやって、
1:41:20	他条文なり何なり、
1:41:23	の影響が出ないようにっていうことだと思うんですけど。
1:41:27	アクセスルーター等、
1:41:30	操作場所のAがどこでどの程度その波及影響なり何なり考えるかっていうのは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:40	ややこしいので、早く詰めなきゃいけないな。
1:41:43	思ってますし、だからこそ先行でって言っていただいでて、
1:41:48	いす火災、
1:41:52	とも関連してくると。
1:41:55	ということなので、そこら辺の進め方とってるんですけど。
1:42:01	そのあたりも、次回話聞けるんですか。
1:42:05	はい。日本原燃の生活今聞けるのかとおっしゃられたのは、
1:42:11	具ですか、中身のクック、まず、古作です。まずは、すごくどうやって聞いていけるんですかっていう。
1:42:19	ことなんですけど、そのスケジュール感なりどういう説明の仕方をするかっていうビジョン。はい。です。
1:42:26	はい。日本原燃の瀬川です次回しっかりそこら辺、
1:42:31	溢水とかですね、火災に繋がる。
1:42:34	部分の説明の進め方、
1:42:37	これしっかり
1:42:38	進め方をご説明できるように、はい。準備いたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:43	はい。補足ですよろしく申し上げます。なぜか採水とセットにするかっていうと、
1:42:49	1.2 S s で配管破損しました溢水が発生しますとすると、
1:42:56	その溢水したところをアクセスルートとして見込む見込まないと。
1:43:02	というような関連性があるって、
1:43:04	見込まないでいいんですけど。
1:43:08	溢水が、日本原燃の生活の溢水が発生しているところでもアクセスルートになってる部分ではありますが、
1:43:15	きちんとそのアクセス性を阻害しない溢水高さにするように設計しておりますので、その旨を、
1:43:23	旨というか、その旨は溢水側で説明ですかね、古作です。て、何だろう、いや、そこが両側なんですよってというのは、クライテリアとしては、うん。
1:43:34	健全性説明書、はい。
1:43:38	で言わなきゃいけない。それを溢水に飛ばして開いて、そのクライテリアに入ってるかどうかは、溢水の説明書のところで評価をして入ってますと言っただけ必要があると。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:50	ということなんでこれもバトンの話。
1:43:53	ということになりますんで、そこら辺の関係性を早く行っていただき、登場人物がどこかということを書いていただいて、ここの部分が、
1:44:05	見込ま見込む場所なのでその水評価をしますと、
1:44:11	ということで行っていただく必要があるし、それをせ整理できないと。
1:44:16	上流になる1水源として考えなきゃいけない範囲がまたわかんないわけですよ。
1:44:23	それを見ないと1.2S s設計はこの範囲で十分ですって言えないじゃないですか。
1:44:28	ていうのは早く確定させてくださいと。はい。ということで、
1:44:43	規制庁川から今日の段階で言うておくべき。
1:44:49	以上でいい。
1:44:55	嫌いからずれている。
1:44:57	議題、先週面談をした、衛藤。
1:45:04	沖野建築課で一応今週本文側の影響に関して、話。
1:45:11	というような段取りだときます。
1:45:15	はい。日本原燃の瀬川です。これは本来ちょっと冒頭で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:20	きちんと申し上げなきゃお断りしなきゃいけなかったところです。ちょっと本文への影響がないという、
1:45:27	お墨つきというかですね、正式な調査結果を提出してないのにもかかわらずまずちょっと表面ヒアリング、
1:45:34	S A のヒアリングに入らしていただいて本当にありがとうございます。で、今、実際、対応を進めておりまして、全条文ですね、有効性評価あるやなしにかかわらず、
1:45:47	全条文に対して、今回のスキャン乾固水素で、
1:45:51	発覚した悪さ加減を起因とした対応、同じような対応をやってるところがないかという、調査全部かけました。
1:46:00	で、結果して
1:46:03	乾固水素以外には、影響がないといったところまで確認してございます。
1:46:08	今後こういった対応をしていくかなんですけれども、おそらく本日4時前ぐらいに、
1:46:15	まず問題があった乾固と水素、
1:46:18	ですね、これが本文内本文事項に影響しないんだと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:23	そういったところの説明資料というのを本日提出させていただいているはず。
1:46:29	はずです。
1:46:31	何、何、続けば、
1:46:34	ヒアリング資料、面談資料、
1:46:38	全部面談や面談をして話聞いてない。
1:46:45	日本原電の瀬川麻生
1:46:47	すいません。または、
1:46:51	交通整理ができないのはいろいろ動いちゃってました申し訳ないです可能であればですね、明日介護資料の
1:47:02	メンダーじゃなくてヒアリングがございますので、
1:47:05	そののちょっと前後どちらかを使ってですね、今日提出させていただいた。
1:47:11	分析結果というのをご説明させる場を設けさせ
1:47:22	それはちょっと調整をしましょう。
1:47:28	それーわあ、設工認の本文の数字になったりするものなんですか。
1:47:36	設工認の本分の数字には、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:40	ならないです。
1:47:42	添付図は補足です。添付書類の中に、添付書はい日本原燃の清ガス添付書類の、それこそ設定根拠説明書とかですね、ああいったところで、必要流量とか、内訳が記載されますので、そういったところには影響する数字になります。
1:47:59	はい。
1:48:00	コサクでそうすると、設工認、
1:48:05	もう審査を進めるにあたってはそこは是正しておかなきゃいけないところと、
1:48:09	ということですよね。はい。
1:48:12	とすると、審査会合で説明って何ておっしゃったですか。
1:48:18	都心は、日本原燃の瀬川さんの審査会合でも何かしら、言及は必要だろうと思っておったのですが、
1:48:27	まず、
1:48:31	本事項に対して、基本設計方針に相当する部分に対しては、影響がないということを確認したということをお報告させていただきつつ、今回、提出している、申請させていただいた。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:44	第2回申請ですね。
1:48:46	こちらの方も、数字自体は、是正したものを、
1:48:52	申請させていただいておりますので、改めて何か数字を差し替えると、 というような対応ではないというようなところの報告をさせていただき たいと思います。
1:49:03	はい。はい、わかりました。そういう意味では、
1:49:06	来週の会合で何らか言われるってこと。そうですか。はい。口頭で、
1:49:14	えっとですね、
1:49:16	最近事業者の申請書なり説明書の不備ということについて審査会合で取 り上げる。
1:49:28	ネタが多いんですよ。はい。
1:49:30	別に元の2年間の、
1:49:34	右往左往してて、品質がっていうのだけではなくてですね、残念ながら 他の事業者もあって、はい。
1:49:40	で、他の事業者でも冬が結構話題になっているんです。はい。
1:49:46	それがちゃんとしてないと審査ができないとかって言って審査を止めて た事例もあるわけです。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:54	なので、
1:49:58	審査の元になっている資料の不備はちゃんと説明いただき、是正しているということを言っていたかなきゃいけないと。
1:50:08	いうふうに、
1:50:09	思っていますね。
1:50:14	なので、申請の中はそれを反映したということであれば、当然事実としてあるわけだから、言わないっていうわけにはいかないんじゃないかなと。はい。
1:50:22	いうふうに思います。はい。
1:50:30	だとすると、申請時点でわかっているや、対応しているのに、なぜ説明いただけなかったんですかと。
1:50:38	いうことがもっともう一つあって、
1:50:41	そこは何かありますか。
1:50:44	はい。日本原燃の瀬川です。
1:50:50	考え方がよかった。
1:50:54	に影響しないと。
1:50:55	いったところは、確認をしていたと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:59	一方添付書類側に、ここの分もですねちょっと数字が動きになってしま うところがあったということで、添付の範囲での影響。
1:51:10	なので、
1:51:11	ごめんなさい。
1:51:12	怒られちゃいそう。
1:51:17	実際、蒸発乾固の設定根拠説明書とかの説明に入った断面で、ここ今こ ういう数字を変えてるんだ。
1:51:26	ここちょっと許可と違う数字になってますと。
1:51:28	いふなどのタイミングで、
1:51:30	あわせてご説明なのかなというふうに、
1:51:34	考えていたのが正直なところですよ。
1:51:40	はい。コサクです状況はわかりました。そう。
1:51:45	許可の本文に影響がないというのが説明できないのに何でそのジャッジ ができるんだっていうのが非常によくわかりませんので、結果案なん か、
1:51:58	何ですかね、小さめになるようにという願望の中で、
1:52:02	やられたというしか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:04	ないかなという気がしますけど。
1:52:07	いずれにしてもその事実関係を
1:52:11	把握してるわけですから、ご説明をしていていただきたいと。はい。 いうところ。
1:52:17	ですんで、具体は、言われるように、関連するようなところで行って ただいて、
1:52:23	てっていうことの方が、内容の理解もしやすいのかなという気はしま すけど、まずは
1:52:30	弁明面談資料、許可の断面での説明と、
1:52:34	いうことで、準備されているということなので面談で調整をまずはさせ ていただき、はい。で、その後設工認としてのもっていうこ等を考えたい と思いますので、
1:52:46	ヒアリング資料としても整理をしていただき、会合としても、いうこと を考えてください。
1:52:54	はい。
1:53:00	なぜ言うかちゅうと、そもそも審査スタートしてよかったのかって いうことが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:05	他の事象を踏まえるとあるわけですよ。
1:53:17	幸いというか、まだ審査に入ってるとは言ってもすごい上でしかなくて、
1:53:23	数字云々の話でもないし、
1:53:25	有効性評価が一信じらんないみたいな話。
1:53:31	例えば、
1:53:32	設工認なんかやってる場合じゃないよということで止めるっていう子会もあると思うんですけど、まだそこら辺の状況を聞いていないところで止めても、
1:53:41	なんていうのがあるので早く説明してくださいねと。
1:53:45	ということだと思います。
1:53:56	皆川。はい。事務局を通じてまた正式にちょっと遅くなってしまいましたが、はい。
1:54:04	どうぞ。
1:54:15	原燃側から今日何かほかはS A関係のないですか。
1:54:22	日本原燃の瀬川です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:26	もうただですねちょっと準備不足が露呈してしまったところでして、いっぱい、助けていただいたというかですね、リクエストを逆にいただくような形に、
1:54:37	ありがとう。
1:54:39	これ以上、私の方から、これというのは、
1:54:43	わかりました。コサクであれば
1:54:47	今週出す予定ニシザトというポンチだったり、今日話をしていたことっていうのを、整理をして、早めに次回でヒアリング、
1:54:58	セットしたい認識合わせをしていけるように進めていただければと。
1:55:04	はい。
1:55:06	その先のスケジュールその時にスケジュールまた話ができると思いますけど、
1:55:13	その話が終わってから準備するだとそこにまた空白ができるわけですよ。そうすると、もう次の会合になっちゃう。はい。はい。はい。なので、会合に向けての作業はしっかりと現在の中では進めていただいて、はい。
1:55:26	ヒアリングの打診をしていただくということは

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:31	だ。
1:55:33	ヒアリング対象時間外ヒアリングで話をするにせよ、はい。資料を全部言わしていただいて、できればその場で資料もあった中で、これを次回にやりますとかって言ってくれると嬉しいなど。
1:55:45	はい、五藤ですけど、よろしくお願ひ
1:55:54	はい。規制庁高橋です。その他何か規制庁が、現在はどちらでも構いませんけれども連絡事項含めて何かございますでしょうか。
1:56:06	はい。規制庁高梨です。よろしければ、
1:56:12	今日は、
1:56:16	はい。
1:56:18	はい。規制庁の話です。特にないようでしたら、本日予定していた議題は以上になります。
1:56:26	連絡事項等ないようでしたら、ここでこれで本日のヒアリングは終了いたします。
1:56:32	いえ、よろしいですね。
1:56:34	はい。では終了いたします。お疲れ様でした。ありがとうございます。ありがとうございました。はい。五分てします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。